第3章 霧ヶ峰の現状と課題

前章で述べたように、霧ヶ峰は自然及び歴史・文化の両面で高い価値を有している。しかし、現在の霧ヶ峰は次のような課題を抱えており、我々はその対策を講じ、先人から受け継いだ霧ヶ峰を 100 年後の子孫に手渡すために叡智を集めていかなければならない。

1 自然の変容

霧ヶ峰の自然は、人との関わりで形成されてきた歴史がある。

霧ヶ峰の草原は、周辺集落の人々の採草により維持されてきた半自然草原である。霧ヶ峰における本格的採草とそれに伴う草原の維持管理が昭和 30 年代の半ばを境に行われなくなり、約 50 年が経過した結果、草原の森林化が進行している。草原の随所にアカマツ、ズミ、ミズナラなどの雑木(ざつぼく)が生えているほか、雑木が成長、密集して自然林化したり、樹叢が本来の範囲の周囲に拡大したりしている。また、レンゲツツジの群落が密集、拡大している状況も見られる。これらを放置すると、草原が次第に失われていくと考えられ、このまま森林化が進行すれば、物見石周辺では西暦 2055 年に、沢渡周辺では 2073 年に自然林と同程度になるとの見解(信州野外研究会 土田勝義『霧ヶ峰高原の森林化の実態と刈取り実験による草原の維持に関する調査報告』平成12年3月)もある。霧ヶ峰の土壌が貧栄養状態であることや風衝地であることなどが幸いして(要因はすべて解明されているわけではない)、これまでの森林化は比較的緩慢であったが、今後は加速度的に進むことが懸念されている。また、草原植生も変化しており、ススキが優占種となったり、かつて随所に見られたニッコウキスゲの群落の多くが姿を消すなどの現象が観察される。

また、霧ヶ峰の3湿原は、本州最南端の高層湿原であり、国の天然記念物に指定されているが、乾燥化が進み、また、周辺からの土砂流入、周縁部での外来植物の繁殖等の課題を抱えており、湿原環境保全のための対策が急務である。

加えて、近年は二ホンジカをはじめとする野生動物による被害が発生しており、草原でニッコウキスゲなどの高原植物の食害が拡大しているほか、平成 20 年度に実施した湿原環境検討調査においても、湿原内のニホンジカ、イノシシの踏み荒らしによる植生被害、食害が深刻である状況が観察されている。

さらに、外来植物の繁殖は、湿原、草原を通じての課題である。

2 観光と利用面の課題

霧ヶ峰には、平成 19 年度の実績で年間約 482 万人の観光客が訪れているが、その約 49%が7月、8月の2か月に集中している。また、霧ヶ峰の中でも車山肩や八島ヶ原湿原など限られた場所に特に利用が集中する傾向がある。(長野県観光部観光企画課「観光地利用者統計調査」結果による。霧ヶ峰の観光統計は、26 ページから 29 ページに掲載した。)

それに伴い、混雑する遊歩道から利用客が草原に踏み込んで草原が裸地化したり、夏期に自動車の渋滞が発生したりする状況があり、特定の季節、場所に利用が集中しない

よう、利用の分散を図ることが課題になっている。また、冬期を含めた湿原への踏込み、ペット持込み、ごみポイ捨て等への対応及び公衆トイレの不足等、霧ヶ峰の利用に関して対応すべき課題は多い。

また、観光面では、通過型観光から滞在型観光への転換が課題となっている。

平成 20 年度に実施した、ビーナスライン通行量・利用客動態調査で利用客に対して行ったアンケート調査の結果を見ても、霧ヶ峰で訪れた場所が、車山周辺と八島ヶ原湿原に集中する一方で、霧ヶ峰インターチェンジを起点として忘れ路の丘から池のくるみ方面への人の流れが少ないことが分かる。また、同調査からは、霧ヶ峰での滞在時間が半日(4時間)未満だったと回答した人の割合が56.5%と過半数であり、霧ヶ峰に宿泊したと回答した人の割合は16.8%に過ぎなかった。この調査の結果からも、霧ヶ峰の利用が一部の場所に集中するとともに、通過型観光地であることが読み取れる。

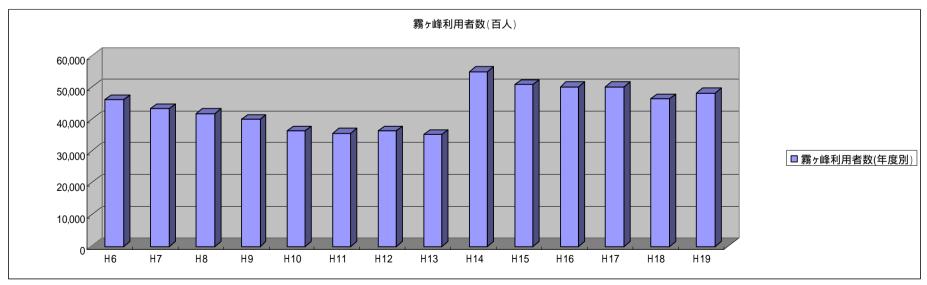
半面、初めて霧ヶ峰を訪れたと回答した人の割合は、23.3%と全体の4分の1程度であり、残り4分の3以上の人は2回目以降のいわゆるリピーターであって、10回以上霧ヶ峰を訪れていると回答した人も 14.3%いた。また、「霧ヶ峰にまた来たいと思いますか」との問いに対して、98.5%とほとんどの人が「はい」と答えている。このことは、霧ヶ峰が、一度訪れると何度も訪れたくなる魅力を持っていることを示しており、霧ヶ峰のより多彩な魅力をアピールしながら適切な対応をとっていけば、利用を分散させ、自然への負荷を軽減させつつ、滞在時間の増、宿泊客割合の増、客単価の増につながる可能性も高いことを示している。

霧ヶ峰の観光統計

霧ヶ峰利用者数(年度別)

(上段:延利用者数(百人)、下段:対前年比(%))

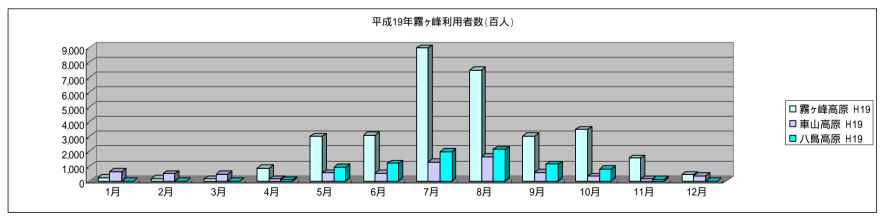
年 地域	Н6	Н7	Н8	Н9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
霧ヶ峰高原	22,929	21,678	20,615	20,001	18,049	17,850	18,086	17,779	35,455	32,734	32,421	32,403	30,520	32,534
務り峄同原	131.4	94.5	95.1	97.0	90.2	98.9	101.3	98.3	199.4	92.3	99.0	99.9	94.2	106.6
車山高原	10,057	9,575	9,395	8,960	8,706	8,541	8,328	8,222	8,327	8,109	8,029	7,909	7,483	7,260
半山同原	104.2	95.2	98.1	95.4	97.2	98.1	97.5	98.7	101.3	97.4	99.0	98.5	94.6	97.0
八島高原	13,071	12,062	11,790	11,076	9,522	9,185	9,829	9,199	11,222	10,092	9,729	9,888	8,370	8,438
八田问示	115.1	92.3	97.7	93.9	86.0	96.5	107.0	93.6	122.0	89.9	96.4	101.6	84.6	100.8
計	46,057	43,315	41,800	40,037	36,277	35,576	36,243	35,200	55,004	50,935	50,179	50,200	46,373	48,232
	119.8	94.0	96.5	95.8	90.6	98.1	101.9	97.1	156.3	92.6	98.5	100.0	92.4	104.0



長野県観光部観光企画課「観光地利用者統計調査」より

霧ヶ峰利用者数(月別) (単位:百人)

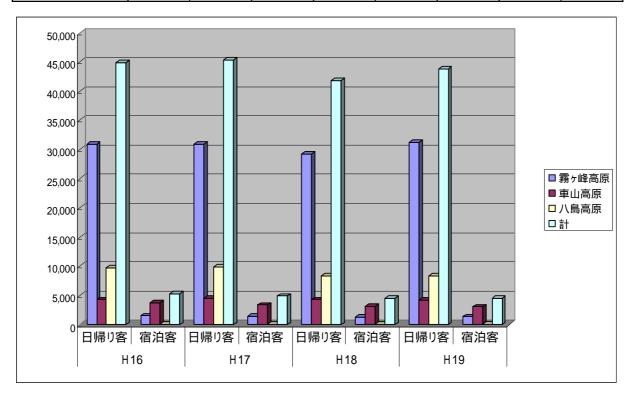
337 FT 1373 EXX(7333)														
地域·年度	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
霧ヶ峰高原	H16	227	182	177	884	3,012	3,068	8,797	7,544	3,100	3,392	1,547	491	32,421
	H17	217	182	175	877	3,019	3,031	8,802	7,573	3,067	3,418	1,552	490	32,403
務り畔同原	H18	217	173	165	861	2,971	3,021	8,131	6,631	2,963	3,386	1,556	445	30,520
	H19	232	189	157	878	3,024	3,105	8,952	7,476	3,048	3,472	1,558	443	32,534
	H16	794	575	566	154	589	514	1,488	1,731	609	407	167	435	8,029
車山高原	H17	739	545	554	149	598	534	1,451	1,693	655	402	165	424	7,909
	H18	711	514	529	148	606	536	1,215	1,676	616	379	155	398	7,483
	H19	662	512	478	145	573	525	1,279	1,650	599	334	140	363	7,260
	H16	3	3	2	79	942	1,563	2,933	2,122	1,119	764	196	3	9,729
八島高原	H17	3	3	2	92	978	1,611	2,696	2,298	1,273	765	164	3	9,888
八田同原	H18	1	1	1	44	895	1,473	1,548	2,166	1,147	899	194	1	8,370
	H19	1	1	1	99	934	1,212	1,976	2,131	1,130	815	137	1	8,438
	H16	1,024	760	745	1,117	4,543	5,145	13,218	11,397	4,828	4,563	1,910	929	50,179
計	H17	959	730	731	1,118	4,595	5,176	12,949	11,564	4,995	4,585	1,881	917	50,200
	H18	929	688	695	1,053	4,472	5,030	10,894	10,473	4,726	4,664	1,905	844	46,373
	H19	895	702	636	1,122	4,531	4,842	12,207	11,257	4,777	4,621	1,835	807	48,232



霧ヶ峰利用者日帰り・宿泊別

(単位:百人)

年度	H16		Н	17	Н	18	H19	
地域	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客	日帰り客	宿泊客
霧ヶ峰高原	30,897	1,524	30,909	1,494	29,216	1,304	31,162	1,372
車山高原	4,305	3,724	4,549	3,360	4,298	3,185	4,197	3,063
八島高原	9,683	46	9,841	47	8,338	32	8,400	38
計	44,885	5,294	45,299	4,901	41,852	4,521	43,759	4,473

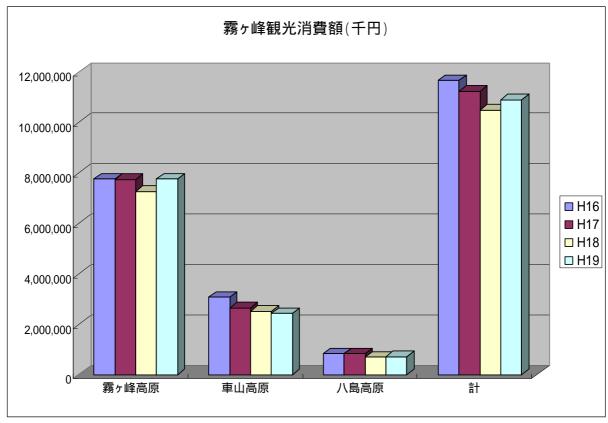


長野県観光部観光企画課「観光地利用者統計調査」より

霧ヶ峰観光消費額

(単位:千円)

地域	年度	H16	H17	H18	H19	
霧	ヶ峰高原	7,762,737	7,751,955	7,278,568	7,754,870	
	前年対比(%)	100	100	93.9	107	
耳	三山高原	3,090,450	2,658,080	2,516,460	2,435,590	
	前年対比(%)	100	86.0	94.7	96.8	
,	\島高原	828,159	841,446	709,286	718,222	
	前年対比(%)	100	102	84.3	101	
	計	11,681,546	11,251,667	10,504,503	10,908,885	
	前年対比(%)	100	96.3	93.4	104	



長野県観光部観光企画課「観光地利用者統計調査」より